

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア				2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物	A	04	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有
2	不燃物	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	4 mSv/h
3	不燃物	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.04 mSv/h	β 有	5 mSv/h
4						m ³				
5						m ³				
メモ	収納済みコンテナ3基 (No1 2019 NS-00185 No2 2019 NS-00422 No3 2019 NS-00749) 15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0001
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	6m3コンテナ(NS-00422) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC	2020/9/1 8:15	6 m ³		NS-00422	1
	3	1	6m3コンテナ(NS-00749) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC	2020/9/1 8:15	6 m ³		NS-00749	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06	塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	07	不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	08	—
②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	—
			01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05	—	—
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	04	05	—	—
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事							
	発生場所	Eエリア					2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	タラップ・角パイプほか	B 01	D A	5 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2				m				
	3				m				
メ モ	注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020.	—	09	—	0002
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	タラップ・角パイプほか ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 8:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア				2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/9	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
			①	②	③					
1	不燃物その他(コンクリートガラ・金属ガラ)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β有	10 mSv/h
2	不燃物その他(コンクリートガラ・ボルト)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.012 mSv/h	β有	5 mSv/h
3	難燃物その他(ゴム・ゴムマット)	C	04	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	10 mSv/h
4						m ³				
5						m ³				
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2019 NS-00170 No2 2019 NS-00264 No3 2019 NS-00762) 15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0003
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(NS-00170) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC	2020/9/1 9:15	6 m ³		NS-00170	1
	2	1	6m3コンテナ(NS-00264) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアC	2020/9/1 9:15	6 m ³		NS-00264	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06	—
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	07	—
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	08	—
②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	—
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	—
②	D	伐 採 木	01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事							
	発生場所	Eエリア				2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	タラップ・角パイプほか	B	01	D	A	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0004
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	タラップ・角パイプほか ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 9:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G4北エリアリブレス									
	発生場所	Eエリア					2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5		
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	不燃物その他(汚染土・クランプ)	B	10	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	2 mSv/h
	2	可燃物その他(木材・ビニール)	A	04	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.45 mSv/h
	3	難燃物その他(ゴムマット)	C	04	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.075 mSv/h	β 有	12 mSv/h
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	収納済みコンテナ2基(No1 2019 NS-00663 No2 2019 NS-00206 No3 2019 NS-00237) 15tトラック1車で運搬										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0005
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(NS-00663) ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/1 10:10	6 m ³		NS-00663	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)																			
	発生場所	1号機周辺ヤード					2020/8/5	2020/8/5													
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
線量測定	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-166													
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率												
		①	②	③																	
		1	6m3コンテナ:2020 FU-00137	B						10	D	B	4.5	m ³	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h
		2																			
3																					
4																					
5																					

注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報を記載。1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。
2) 6m3コンテナ表面線量率 $\gamma=0.003$ mSv/h β 汚染無し。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0006
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
1	1	6m3コンテナ(FU-00137) ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアC	2020/9/1 8:40	6	m ³	FU-00137	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード						2020/8/5	2020/8/5	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	7 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	ケーブル類	B	08	D	B	1 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	不燃物その他	B	10	D	B	2 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報を記載。
1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0007
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 10:50	7 m ³			1
	2	1	ケーブル類③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 10:50	0.5 m ³			1
	3	1	不燃物その他③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 10:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	建築水対策工事							
	発生場所	旧事務本館構内				2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0008
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 9:05	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	旧事務本館構内						2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0009
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 9:40	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0008

作業主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	建築水対策工事								
	発生場所	旧事務本館構内						2020/8/5	2020/8/5	2020/8/5
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-051
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0010
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 10:30	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月1日		(火)	10:30		承認	審査	作成
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B							
	発生場所	2号機周辺ヤード						2020/8/5	2020/8/5
	作業主管G	2号構台設置PJグループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
	F1-ICWBL-82								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	鋼材(金属ガレキ)	B	01	D	B	5 m ³	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0011
				2020/8/5
調整後保管日時		2020年9月1日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鋼材(金属ガレキ)②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/1 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0043

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0012
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F SPT, No3, 4重油タンク除却工事								
	発生場所	1F-No. 3, 4重油タンクエリア				2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6		
	作業主管G	1~6号機械設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
	1	金属がら(鋼材)	B	01	D	A	5 m ³	3 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(鋼材) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 8:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0043

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0013
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F SPT, No3, 4重油タンク除却工事								
	発生場所	1F-No. 3, 4重油タンクエリア					2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	1~6号機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	金属がら(鋼材)	B	01	D	A	5 m ²	3 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(鋼材) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0043

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F SPT, No3, 4重油タンク除却工事							
	発生場所	1F-No. 3, 4重油タンクエリア					2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6
	作業主管G	1~6号機械設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ(鋼材)	B	01	D	A	10 m ³	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0014
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 10:00	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	D	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0043

作業主管理	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F SPT, No3, 4重油タンク除却工事								
	発生場所	1F-No. 3, 4重油タンクエリア						2020/8/6	2020/8/8	2020/8/6
	作業主管G	1~6号機械設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-117	
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ(鋼材)	B	01	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0015
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(鋼材) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 10:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	D	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア					2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	波板ほか	A	04	D	A	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0016
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	波板ほか ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 8:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

主 管 入 欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	G4北エリアリブレース							
	発生場所	Eエリア				2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	雨樋ほか	B	05	D	A	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0019
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-53
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雨樋ほか (→H) ④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 9:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013803 - 0017

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア					2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	不燃その他(切削粉)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	15 mSv/h
2	不燃その他(切削粉・金属ガラ)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	0.025 mSv/h
3	不燃その他(切削粉・ボルト)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
4						m ³				
5						m ³				
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2019 NS-000552 No2 2019 NS-00553 No3 2019 NS-00601) 15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0020
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				
			物 量	再利用/減容可否
			6 m ³	
			6 m ³	
			6 m ³	
			m ³	
			m ³	
			コンテナNo.	測定No.
			NS-00552	1
			NS-00553	1
			NS-00601	1

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(NS-00552) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/2 10:15	6 m ³		NS-00552	1
	2	1	6m3コンテナ(NS-00553) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/2 10:15	6 m ³		NS-00553	1
	3	1	6m3コンテナ(NS-00601) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/2 10:15	6 m ³		NS-00601	1
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場						2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	木材類		A	03	W	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2)木材類収納ト袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0021
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 9:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場					2020/8/6	2020/8/6	2020/8/6	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
1	木材類		A	03	W	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。2)木材類収納ト袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0022
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 10:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄	
-----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月2日		(水)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	入退域管理棟2建替工事							
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						2020/8/6	2020/8/6
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta - \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	不燃:金属ガラ	B	01	D	A	3 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
2	不燃:その他	B	10	D	A	2 m ³	0.2 μ Sv/h	0.2 μ Sv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0024
				2020/8/6
調整後保管日時		2020年9月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 9:10	4 m ³			1
	2	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/2 9:10	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —
					01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他
					01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
								05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機孤立エリア滞留水移送業務委託(2020)								
	発生場所	3号機 C/B MBFL						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-74
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	移送ホース	C	03	W	B	0.5 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物その他(不燃シート)	B	10	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	不燃その他(不燃シート)	B	10	W	B	0.5 m	0.003 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
5	コンクリートガラ	B	02	W	B	0.2 m	0.003 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0028
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-53
2		ICWBL	F1-ICWBL-148
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	移送ホース④	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/9/3 8:00	0.5 m			1
	2	1	不燃物その他(不燃シート)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/9/3 8:20	0.5 m			2
	3	1	金属ガラ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/9/3 8:20	1 m			2
	4	1	不燃その他(不燃シート)③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/9/3 8:20	0.5 m			2
	5	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/9/3 8:20	0.2 m			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2020	—	09	—	0028

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013705 - 0025		
作業主管理	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機孤立エリア滞留水移送業務委託(2020)										
	発生場所	3号機 C/B MBFL						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7		
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
G記入欄	線量測定年月日	2020/7/30		測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.08 mSv/h	β有	1.5 mSv/h		
2	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.01 mSv/h		
3	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	2 mSv/h		
4	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	5 mSv/h		
5	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.28 mSv/h		
注: α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0029
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	移送ホース	5 μSv/h	100 μSv/h	150 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 8:50	1 m		FU-00203	1	
2	1	移送ホース	5 μSv/h	80 μSv/h	150 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 8:50	1 m		FU-00203	1	
3	1	移送ホース	5 μSv/h	100 μSv/h	500 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 8:50	1 m		FU-00203	1	
4	1	移送ホース	5 μSv/h	200 μSv/h	1.5 mSv/h	エリアW1	2020/9/3 8:50	1 m		FU-00203	1	
5	1	移送ホース	5 μSv/h	20 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 8:50	1 m		FU-00203	1	

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=130 μSv/h, β+γ線量率=130 μSv/h

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機孤立エリア滞留水移送業務委託(2020)								
	発生場所	3号機 C/B MBFL					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	β・γ用電離箱	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	サニークース	C	03	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
2	移送ホース	C	03	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.9 mSv/h
3	移送ホース	C	03	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
4	移送ホース	C	03	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.025 mSv/h	β有	0.7 mSv/h
5	移送ホース	C	03	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.015 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0030
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
1	1	サニークース	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2020/9/3 9:00	1 m ²		FU-00235	1	
2	1	移送ホース	5	μ Sv/h	150	μ Sv/h	2	mSv/h	エリアW1	2020/9/3 9:00	1 m ²		FU-00235	1	
3	1	移送ホース	5	μ Sv/h	60	μ Sv/h	100	μ Sv/h	エリアW1	2020/9/3 9:00	1 m ²		FU-00235	1	
4	1	移送ホース	5	μ Sv/h	80	μ Sv/h	200	μ Sv/h	エリアW1	2020/9/3 9:00	0.5 m ²		FU-00235	1	
5	1	移送ホース	5	μ Sv/h	40	μ Sv/h	100	μ Sv/h	エリアW1	2020/9/3 9:00	0.5 m ²		FU-00235	1	
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ	上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=350 μ Sv/h, β+γ線量率=350 μ Sv/h														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0103

作業主管理	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:00	承認	審査	作成													
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備監視装置設置工事																			
	発生場所	3・4号機 T/B, R/B, RW/B					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7												
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL														
	元請会社				担当者		TEL														
線量測定	線量測定年月日	2020/7/13	測定者		測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-124												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	金属ガラ	B						01	D	B	0.3	m ²	0.005	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
			2	コネクタ・スコッチ・金属フレキ	B						01	D	B	0.7	m ²	0.005	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
3	コンクリート粉	B	02	D	B	0.5	m ²	0.005	mSv/h	0.01	mSv/h	無									
4	ケーブル類	B	08	D	B	0.4	m ²	0.005	mSv/h	0.01	mSv/h	無									
5	替刃・不燃シート	B	10	D	B	0.1	m ²	0.005	mSv/h	0.01	mSv/h	無									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																					

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0032
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h									
1	1	金属ガラ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:10	0.5	m ²			1	
2	1	コネクタ・スコッチ・金属フレキ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:10	0.1	m ²			1	
3	1	コンクリート粉①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2020/9/3 9:10	0.05	m ²			1	
4	1	ケーブル類③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:10	0.1	m ²			1	
5	1	替刃・不燃シート③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:10	0.1	m ²			1	
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2020	—	09	—	0032

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0103

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備監視装置設置工事								
	発生場所	3・4号機 T/B, R/B, RW/B						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/13	測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-124
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	紙・ウエス・キムタオル	A	01	W	B	0.8 m ²	0.005 mSv/h	0.04 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
2	プラスチック・ポリ・ビニール	A	02	W	B	0.5 m ²	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.15 mSv/h
3	テープ類・ロープ	A	04	D	B	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.8 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0033
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス・キムタオル	5 μSv/h	100 μSv/h	300 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 9:30	0.8 m ²		FU-00235	1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール	5 μSv/h	10 μSv/h	250 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 9:30	0.5 m ²		FU-00235	1
	3	1	テープ類・ロープ	5 μSv/h	10 μSv/h	80 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 9:30	0.2 m ²		FU-00235	1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=350 μSv/h, β+γ線量率=350 μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0103

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備監視装置設置工事								
	発生場所	3・4号機 T/B, R/B, RW/B						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/13	測定者		測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-124	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	難燃シート	C	02	D	B	0.1 m ²	0.005 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.04 mSv/h
2	サニーホースカバー	C	03	D	B	0.1 m ²	0.005 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.22 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0034
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2020/9/3 9:35	0.2 m ²		FU-00235	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=350 μSv/h, β+γ線量率=350 μSv/h												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却								
	発生場所	3号機 C/B MBFL					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7	
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/22	測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-164
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
			①	②	③					
1	可燃物その他(安全帯・テープ・ロープ・ブラシ)	A	04	D	B	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.7 mSv/h	β有	4 mSv/h
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0035
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(安全帯・テープ・ロープ・ブラシ)	5 μSv/h	15 μSv/h	40 μSv/h	エリアWI	2020/9/3 10:10	0.2 m ²		FU-00203	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=130 μSv/h, β+γ線量率=130 μSv/h												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	8:00		承認	審査	作成											
	作業件名	G4北エリアリブレース																		
	発生場所	Eエリア						2020/8/7	2020/8/7											
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2020/8/3		測定者			測定器名	ICWBL												
				管理番号	F1-ICWBL-35															
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率											
		①	②	③																
		1	タラップ・角パイプほか	B						01	D	A	5	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0036
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	タラップ・角パイプほか ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 8:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/8/3		測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	タラップ・角パイプほか	B	01	D	A	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
一般持ち込み

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0038
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日 11:00		
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	タラップ・角パイプほか ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 10:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013107 - 0056

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	汐見坂道路改良工事							
	発生場所	事務本館駐車場(仮置きエリア)					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-221
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	可燃物その他	A	04	W	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	09	—	0039
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 8:00	3.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	B	不 燃 物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	③	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0056

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	汐見坂道路改良工事								
	発生場所	事務本館駐車場(仮置きエリア)						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-221	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	0.5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	0.5 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
3	木材	A	03	W	B	1 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	W	B	1 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0040
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.5 m ²			1
	4	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013202 - 0001

作業 主 管 欄 入 メ モ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)							
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場				2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7	
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	木材類	A	03	W	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1) 放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2) 木材類収納トン袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0041
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013202 - 0001					
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	11:00		承認	審査	作成						
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)													
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場						2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7					
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2020/7/29		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-154				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率				
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	W	B	4	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	2								m ²						
	3								m ²						
4								m ²							
5								m ²							
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載。 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2)ビニール袋 結露により湿気有り。															

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0042
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 ④	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアPI(屋外)	2020/9/3 11:00	5	m ²		1
													m ²		
													m ²		
													m ²		
													m ²		
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】								
	発生場所	雑個体廃棄物焼却設備 屋上						2020/8/7	2020/8/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/8/5	測定者		測定器名	NaIシンチレーター	管理番号	F1-SC-080		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ³	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
	2	保温材	B	06	D	A	1 m ³	8.5 μ Sv/h	8.5 μ Sv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0043
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 10:00	0.5 m ³			1
	2	1	保温材③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 10:00	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】									
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋2階 排気機械室					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7		
	作業主管G	共用機械設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/8/6		測定者			測定器名	ICWBL			
	管理番号							F1-ICWBL-127			
メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2	保温材	B	06	D	A	4 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	A	0.1 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	4						m ³				
	5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0044
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:50	2 m ³			1
	2	1	保温材③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:50	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】								
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋2階 排気機械室					2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7	
	作業主管G	共用機械設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/8/6	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-127		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.4 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3	難燃シート類	C	02	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0045
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.1 m ²			1
	3	1	難燃シート類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/3 9:00	0.1 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年9月3日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリアタンク基礎他設置工事および同関連除却工事								
	発生場所	Cエリア				2020/8/7	2020/8/7	2020/8/7		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	不燃その他(切削粉・ボルト)	B	10	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h
2	不燃その他(金属ガラ・ボルト)	B	10	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
3	難燃その他(ゴムマット・ポリウエア)	C	04	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2019 NS-00800 No2 2019 NS-00967 No3 2019 NS-00876) 15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0046
				2020/8/7
調整後保管日時		2020年9月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(NS-00800) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/3 8:25	6 m ²		NS-00800	1
	2	1	6m3コンテナ(NS-00967) ⑫	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	エリアC	2020/9/3 8:25	6 m ²		NS-00967	1
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0056

作業主管理	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	汐見坂道路改良工事									
	発生場所	事務本館駐車場(仮置きエリア)					2020/8/11	2020/8/11	2020/8/11		
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-221			
記入欄メモ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	W	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0047
				2020/8/11
調整後保管日時		2020年9月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他 ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/9/4 8:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0056

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	汐見坂道路改良工事							
	発生場所	事務本館駐車場(仮置きエリア)					2020/8/11	2020/8/11	2020/8/11
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-221	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	W	B	0.5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
2	不燃物その他	B 10	W	B	0.5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3	コンクリートガラ	B 02	W	B	1 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
4					m ³				
5					m ³				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0048
				2020/8/11
調整後保管日時		2020年9月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 寒 続 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/4 8:20	0.2 m ³			1
	3	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアG	2020/9/4 8:20	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機孤立エリア滞留水移送業務委託(2020)								
	発生場所	3号機 C/B MBFL					2020/8/11	2020/8/11	2020/8/11	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者		測定器名	β・γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	サニークース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有
2	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.25 mSv/h	β有	4.5 mSv/h
3	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
4	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.02 mSv/h
5	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.4 mSv/h
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0049
				2020/8/11
調整後保管日時		2020年9月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	サニークース	5 μSv/h	15 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 9:50	1 m		FU-00239	1
	2	1	移送ホース	5 μSv/h	200 μSv/h	400 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 9:50	1 m		FU-00239	1
	3	1	移送ホース	5 μSv/h	15 μSv/h	100 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 9:50	1 m		FU-00239	1
	4	1	移送ホース	5 μSv/h	20 μSv/h	250 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 9:50	0.5 m		FU-00239	1
	5	1	移送ホース	5 μSv/h	15 μSv/h	25 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 9:50	0.5 m		FU-00239	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=350 μSv/h, β+γ線量率=350 μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機孤立エリア滞留水移送業務委託(2020)								
	発生場所	3号機 C/B MBFL						2020/8/11	2020/8/11	2020/8/11
	作業主管G	地下水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/30	測定者			測定器名	β・γ用電離箱		管理番号 F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有
2	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
3	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.015 mSv/h	β有	0.45 mSv/h
4	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.75 mSv/h
5	移送ホース	C	03	W	B	1 m	0.003 mSv/h	0.013 mSv/h	β有	0.5 mSv/h
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0050
				2020/8/11
調整後保管日時		2020年9月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-148
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	移送ホース	5 μSv/h	10 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2020/9/4 10:00	1 m		FU-00238	1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=350 μSv/h, β+γ線量率=350 μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース							
	発生場所	G5エリア					2020/8/14	2020/8/14	2020/8/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/7/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-116	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他)	B	12	D	A	5 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0057
				2020/8/14
調整後保管日時		2020年9月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク付属品(雨樋、タラップ他) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/4 8:40	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	Eエリア				2020/8/14	2020/8/14	2020/8/14		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	波板ほか			A 02 D A	5 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2					m					
3					m					
4					m					
5					m					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0058
				2020/8/14
調整後保管日時		2020年9月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	波板ほか ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/4 8:00	2 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	G4北エリアリブレース							
	発生場所	Eエリア						2020/8/14	2020/8/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/8/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	雨樋ほか	B	05	D	A	5 m	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 一般持ち込み									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0059
				2020/8/14
調整後保管日時		2020年9月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-53	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雨樋ほか (→H) ④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/9/4 10:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年9月4日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場			2020/8/17	2020/8/17	2020/8/17			
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号			
							F1-ICWBL-154			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	木材類	A	03	W	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2)木材類収納トナ袋結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0062
				2020/8/17
調整後保管日時		2020年9月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP(屋外)	2020/9/4 9:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	D	伐 採 木	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	北西ヤード・中継ヤード・物揚場					2020/8/17	2020/8/17		
	作業主管G	1号カバー設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/7/29	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-154		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
1	プラスチック・ポリ・ビニル類	A	02	W	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載。
 1)放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき表面線量率測定を実施。 2)ビニル袋 結露により湿気有り。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0063
				2020/8/17
調整後保管日時		2020年9月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニル類④	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP(屋外)	2020/9/4 10:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニル類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニル類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年9月4日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B								
	発生場所	2号機周辺ヤード					2020/8/17	2020/8/17	2020/8/17	
	作業主管G	2号機台設置PJグループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/7/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-82
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無
1	鋼材(金属ガレキ)	B	01	D	B	5 m	0.08 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	09	—	0071
				2020/8/17
調整後保管日時		2020年9月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-148	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鋼材(金属ガレキ)②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP(屋外)	2020/9/4 8:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。